

3 単胎児の先天異常とその発育

小山光久

橋本隆弘

第1回報告においては異常児発生要因調査の対象14,715人について生下時から1歳までの妊娠週数区分別、生下時体重区分別、初産・経産別に体重と身長が発育状況を報告したので本報告においては、先天異常児の生下時から3歳までの体重と身長が発育について報告する。

1. 先天異常区分別体重、身長発育状況

異常児発生要因調査班においては、先天異常区分を別表1、表2の先天異常区分別体重及び身長発育状況のとおりとした。この区分ごとに生下時から3歳までを体重では生下時体重に対する発育倍数で、身長では生下時身長を100とした発育指数で比較した。正常児では3歳で体重倍数が男4.31倍(13,998Kg)、女4.28倍(13,541Kg)まで発育し、身長指数が男186.4(93.2cm)、女185.9(92.2cm)まで発育しているのに対し、奇形メジャー群以下先天異常児においてもほぼ正常児群と平均的に同等もしくは以上の発育をしており、先天異常児が特別発育が悪いという結果は発見できず、むしろ良い発育をしており、親の育児に対する熱意がうかがえる。

2. 先天異常疾病別発育状況

前項区別をさらに各区分ごとに疾病別体重及び身長の発育状況の主なものを示すと表3、表4のとおりであるが、各疾病別にみるかぎりには、各疾病の人数が少ないことも含めて先天異常者の発育は、正常児群のそれと比べ悪い結果は出ていない。しいてあげると奇形メジャー群では斜視の女兒、せいのヘルニア、心室中隔欠損症、先天性心疾患、先天性股関節脱臼、ロート胸等の疾病にやや正常児群より遅れている傾向があり、奇形マイナー群では精神発達遅滞、脳性小児麻痺が、さらに症候群のダウン症候群の発育が遅れている。

表1 先天異常区分別体重発育状況(単胎)

(単位:Kg)

发育過程		生下時		3ヶ月		1歳		3歳	
区分	性	男	女	男	女	男	女	男	女
正 常	人 数	5,879	5,570	3,626	3,534	3,050	2,865	2,268	2,063
	平均値	3,246	3,167	6,647	6,183	9,728	9,181	13,998	13,541
	(Kg)			(2.05)	(1.95)	(3.00)	(2.90)	(4.31)	(4.28)
奇 形 メジャー	人 数	987	893	659	552	549	493	396	372
	平均値	3,204	3,122	6,575	6,102	9,744	9,075	14,083	13,514
	(Kg)			(2.05)	(1.90)	(3.04)	(2.91)	(4.40)	(4.33)
奇 形 マイナー	人 数	37	47	23	27	18	24	11	23
	平均値	3,169	3,265	6,670	6,647	9,563	9,552	14,318	14,035
	(Kg)			(2.10)	(2.04)	(3.02)	(2.93)	(4.52)	(4.30)
悪性腫瘍	人 数	2	3	—	2	—	1	—	—
	平均値	2,850	3,170	—	6,195	—	8,330	—	—
	(Kg)				(1.95)		(2.63)		
機能異常	人 数	16	9	11	7	7	6	3	—
	平均値	3,123	2,876	6,480	5,884	9,326	8,870	13,633	—
	(Kg)			(2.07)	(2.05)	(2.99)	(3.08)	(4.37)	
症 候 群	人 数	8	2	3	1	3	1	—	1
	平均値	2,895	3,125	5,873	4,830	9,120	9,480	—	12,400
	(Kg)			(2.03)	(1.55)	(3.15)	(3.03)		(3.97)
診断の疑 わしいもの	人 数	535	345	356	217	289	176	236	152
	平均値	3,192	3,070	6,658	6,183	9,794	9,333	14,022	13,709
	(Kg)			(2.09)	(2.01)	(3.07)	(3.04)	(4.39)	(4.47)
判断不能	人 数	90	95	55	61	47	48	42	37
	平均値	3,165	3,164	6,629	6,286	9,767	9,302	14,010	13,530
	(Kg)			(2.09)	(1.99)	(3.09)	(2.94)	(4.43)	(4.28)

注:()内は生下時体重に対する发育倍数

表2 先天異常区分別発育状況(単胎)

(単位:cm)

区分	発育過程 性	生下時		3ヶ月		1歳		3歳	
		男	女	男	女	男	女	男	女
正常	人数	5,868	5,537	3,622	3,527	3,051	2,865	2,256	2,056
	平均値	50.0	49.6	61.2 (122.4)	59.9 (120.8)	75.0 (150.0)	73.6 (148.4)	93.2 (186.4)	92.2 (185.9)
奇形 メジャー	人数	980	893	657	542	547	492	395	370
	平均値	49.8	49.3	61.0 (122.5)	59.8 (121.3)	75.1 (150.8)	73.4 (150.7)	93.5 (187.8)	92.2 (187.0)
奇形 マイナー	人数	37	47	23	27	18	24	11	23
	平均値	49.2	49.3	61.5 (125.0)	60.9 (123.5)	74.4 (151.2)	74.0 (150.1)	93.5 (190.0)	92.6 (187.8)
悪性腫瘍	人数	2	3	—	2	—	1	—	—
	平均値	46.0	49.7	—	61.5 (123.7)	—	73.0 (146.9)	—	—
機能異常	人数	15	8	11	7	7	6	3	—
	平均値	50.1	49.1	61.7 (123.1)	58.0 (118.1)	75.7 (151.1)	71.3 (145.2)	90.0 (179.6)	—
症候群	人数	8	2	3	1	3	1	—	1
	平均値	47.5	48.0	59.3 (124.8)	56.0 (116.7)	72.3 (152.2)	71.0 (147.9)	—	85.0 (177.1)
診断の疑 わしいもの	人数	532	345	354	217	290	176	236	151
	平均値	49.7	49.1	61.1 (122.9)	59.7 (121.6)	75.0 (150.9)	73.5 (153.4)	93.2 (187.5)	92.4 (188.2)
判断不能	人数	90	95	55	61	46	48	42	37
	平均値	49.6	49.5	61.2 (123.4)	60.2 (121.6)	74.7 (150.6)	74.1 (149.7)	93.0 (187.5)	92.2 (186.3)

注:()内は生下時身長を100とした発育指数

表3 先天異常疾病別体重発育状況(単胎)

(単位:Kg)

異常区分	疾病	発育過程 性	生下時		3ヶ月		1歳		3歳	
			男	女	男	女	男	女	男	女
正 常		人 数	5,897	5,570	3,626	3,534	3,050	2,865	2,268	2,063
		平均値	3,246	3,167	6,647 (2.05)	6,183 (1.95)	9,728 (3.00)	9,180 (2.90)	13,998 (4.31)	13,541 (4.28)
奇 形 メ ジ ャ ー	斜 視	人 数	40	28	31	15	18	15	19	12
		平均値	3,098	3,081	6,352 (2.11)	6,127 (1.99)	9,706 (3.13)	8,457 (2.74)	13,832 (4.46)	12,971 (4.21)
	そけい ヘルニア	人 数	262	102	176	63	161	62	108	55
		平均値	3,151	3,033	6,569 (2.08)	5,945 (1.96)	9,582 (3.04)	8,878 (2.93)	13,795 (4.38)	13,067 (4.31)
	心室中 隔欠損症	人 数	18	24	8	15	7	14	5	5
		平均値	3,109	3,044	5,916 (1.90)	5,706 (1.87)	9,237 (2.97)	8,531 (2.80)	13,080 (4.21)	12,880 (4.23)
	先天性 心疾患	人 数	5	6	2	1	—	2	—	2
平均値		2,724	3,142	4,640 (1.70)	4,230 (1.36)	—	7,920 (2.54)	—	11,500 (3.69)	
先天性股 関節脱臼	人 数	36	175	26	105	14	104	14	77	
	平均値	3,179	3,142	6,340 (1.99)	6,082 (1.94)	9,113 (2.87)	8,980 (2.86)	13,921 (4.38)	13,429 (4.27)	
ロート胸	人 数	54	24	35	12	32	8	22	6	
	平均値	3,400	3,092	6,594 (1.98)	6,093 (1.88)	9,763 (2.87)	8,875 (2.87)	13,582 (3.99)	13,167 (4.26)	
奇 形 マイ ナー	精神発 達遅滞	人 数	14	9	11	4	5	5	3	1
		平均値	3,090	2,988	6,498 (2.10)	6,255 (2.09)	9,198 (2.98)	9,470 (3.17)	13,467 (4.36)	12,500 (4.18)
	脳性小 児麻痺	人 数	5	4	3	3	1	2	—	—
		平均値	2,957	3,269	5,877 (1.99)	5,497 (1.68)	8,610 (2.91)	7,380 (2.26)	—	—
症 候 群	ダウン 症候群	人 数	11	8	4	2	3	3	—	2
		平均値	2,959	3,016	5,245	4,915	9,120	8,583	—	10,650

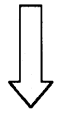
注:()内は生下時体重に対する発育倍数

表4 先天異常疾病別身長発育状況(単胎)

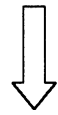
(単位:cm)

異常区分	疾病	発育過程 性	生下時		3ヶ月		1歳		3歳	
			男	女	男	女	男	女	男	女
正常		人数	5,868	5,537	3,622	3,527	3,051	2,865	2,256	2,056
		平均値	50.0	49.6	61.2 (122.4)	59.9 (120.8)	75.0 (150.0)	73.6 (148.4)	93.2 (186.4)	92.2 (185.9)
奇形メジャー	斜視	人数	38	28	31	15	18	15	19	12
		平均値	49.4	49.5	61.6 (124.7)	59.3 (119.8)	75.4 (152.6)	71.8 (145.1)	93.7 (189.7)	91.3 (184.4)
	そけいヘルニア	人数	263	102	175	62	161	62	108	55
		平均値	49.8	48.8	61.0 (122.5)	59.7 (122.3)	74.6 (149.8)	72.8 (149.3)	92.8 (186.3)	91.3 (187.1)
	先天性心疾患	人数	6	7	2	1	-	2	-	1
		平均値	49.0	48.7	57.5 (117.3)	54.0 (110.9)	-	72.0 (147.8)	-	86.0 (176.6)
	先天性股関節脱臼	人数	36	175	25	96	13	103	14	77
		平均値	50.0	49.5	60.6 (121.2)	59.3 (119.8)	75.1 (150.2)	73.6 (148.7)	93.6 (187.2)	92.0 (185.9)
奇形マイナー	精神発達遅滞	人数	13	8	11	4	5	5	3	1
		平均値	50.2	49.4	61.6 (122.7)	59.5 (120.4)	75.8 (151.0)	72.8 (147.4)	92.3 (183.9)	85.0 (172.1)
	脳性小児麻痺	人数	5	4	3	3	1	2	-	-
		平均値	48.8	51.0	59.7 (122.3)	59.3 (116.3)	74.0 (151.6)	70.0 (137.3)	-	-
症候群	ダウン症候群	人数	10	8	4	2	3	3	-	2
		平均値	47.8	48.1	58.3	57.0	72.3	71.7	-	82.0

注:()内は生下時身長を100とした発育指数



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



第 1 回報告においては異常児発生要因調査の対象 14,715 人について生下時から 1 歳までの妊娠週数区分別, 生下時体重区分別, 初産・経産別に体重と身長
の発育状況を報告したので本報告においては, 先天異常児の生下時から 3 歳ま
での体重と身長の発育について報告する。